

プロジェクトに関係した研究成果

働き方改革研究プロジェクト（主査：櫻井雅充）

櫻井雅充・小江茂徳（2019）「男性による育児休業取得の効果」『日本労務学会第49回全国大会研究報告集』155-162頁。

櫻井雅充・渡邊丈洋（2019）「女性従業員の職務・雇用形態とワーク・ライフ・バランス：α社の生産計画部署の事例」『中京企業研究』第41号135-152頁。

「再帰性とその適用領域の研究」（主査：中西眞知子）

（共編著）

中西眞知子、鳥越信吾編（2020）『グローバル社会の変容』中京大学 企業研究叢書第33号 晃洋書房 予定

（論文）

中西眞知子（2020）「グローバリゼーションと再帰的近代化」日本社会学史研究予定

西川絹恵（2019）「自己組織化を促す「場」について——供給者や消費者の居心地の良い場を創り出す」中京企業研究 第41号予定

（発表）

中西眞知子（2019）「リサーチの変容とメディア再帰性」日本広告学会中部・関西合同部会名古屋学院大学 発表

中西眞知子（2019）「グローバリゼーションと再帰的近代化——ギデنزからラッシュェへ」

第59回日本社会学史学会 尚絅学院大学 シンポジウム報告

Machiko Nakanishi (2019) 'Market Reflexivity, Media Reflexivity and Reflexivity in Japan' 14th ESA Conference of European Sociological Association Manchester 発表

知識共有とイノベーション（主査：向日恒喜）

向日恒喜（2019）「職場における心理的居場所感が知識提供行動に与える影響」『第78回日本情報経営学会全国大会予稿集』pp.117-120.

向日恒喜（2019）「職場における心理的居場所感が知識獲得行動に与える影響」『経営情報学会2019年春季全国研究発表大会予稿集』pp.288-291.

向日恒喜（2019）「職場における心理的居場所感と人間関係の多様性・同質性との関係」『産業・組織心理学会第35回大会発表論文集』pp.87-90.

向日恒喜（2019）「職場における心理的居場所感が組織コミットメントに与える影響」『日本心理学会第83回大会発表論文集』.

向日恒喜（2019）「心理的安全と組織コミットメントとの関連に対する組織内自尊感情の調整効果」『経営行動科学学会第22回年次大会発表論文集』pp.289-295.

向日恒喜（2019）「職場における心理的居場所感の特徴：個人属性、類似概念との関係の検討」『経営情報学会2019年秋季全国研究発表大会予稿集』pp.313-316.